

「第2回キッズ体験隊」



10月28日(土)
8月に続いて、第2回を開催しました。
17名の元気な子ども達が参加してくれました。



第2回目の活動は、竹飯ごうを使った米炊飯とカレー作り、竹串作り、マシュマロ焼き体験を行いました。今回も、講師として、益子町で活動する「亀岡八幡宮里山の会」の床井氏、小倉氏に指導をお願いしました。



竹飯ごうにお米を入れたら、アルミホイルで蓋をします。蓋には自分のものと分かるように、名前を書きました。



火をおこした炭の上に、竹飯ごうを置きます。約30分で炊き上がります。



「うまく炊けたかな」と期待と不安が入り交じった表情で、蒸らしている飯ごうをのぞいていました。



班で協力して食材を準備して、カレーもかまどで調理しました。「煙で目が痛い」と言いながらも、頑張ってルーを入れて煮込みました。



竹で炊いたふっくらご飯に、熱々のカレーをかけてみんなで美味しく食べました。よほど美味しかったのか、おかわりをする子もたくさんいました。



たくさんカレーを食べた後は、別腹のデザートタイムです。自分たちで作った竹串にマシュマロを刺し、炭火で温めて食べました。



とろっと溶けたマシュマロとチョコレートをクラッカーで挟んで、「スマア」にして食べている子もいました。

普段なかなか体験することのできない活動や初めて会った友達との交流をとおして、自然や人との関わりを楽しんでいました。